

# 医療IT化の推進と システム部会

医用画像システム部会  
部会長 吉村 仁

# 政府によるIT戦略の系譜

1994.8.2	高度情報通信社会推進本部を内閣に設置
2000.7.7	情報通信技術戦略本部を内閣に設置／IT戦略会議を設置
2000.11.27	IT基本戦略を決定
2000.11.29	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)が成立
2001.1.6	高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部(IT戦略本部)を内閣に設置
2001.1.22	e-Japan戦略を決定
2001.3.29	e-Japan重点計画を決定
2001.6.26	e-Japan2002プログラムを決定
2002.6.18	e-Japan重点計画-2002を決定
2003.7.2	e-Japan戦略IIを決定
2003.8.8	e-Japan重点計画-2003
2004.2.6	e-Japan戦略II 加速化パッケージ
2004.6.15	e-Japan重点計画-2004
2005.2.24	IT政策パッケージ-2005
2006.1.19	IT新改革戦略を決定
2006.7.26	重点計画-2006を決定
2007.4.5	IT新改革戦略 政策パッケージ
2007.7.26	重点計画-2007

# 我が国のIT戦略の歩み

## Stage 1

- ◆ IT基本法
- ◆ IT戦略本部設置  
(本部長：内閣総理大臣)

e-Japan戦略  
(2001年1月)

IT基盤整備

e-Japan戦略Ⅱ  
(2003年7月)

IT利用・活用重視

## Stage 2

IT新改革戦略  
(2006年1月)

ITの構造改革力の追求

世界のIT革命を先導  
するフロントランナー

自律的IT社会の実現

IT戦略本部  
「IT新改革戦略 概要」から

2001

2003

2006 ~

# 重点計画-2007について

## IT新改革戦略(2006年1月)

2010年に「いつでも、どこでも、誰でもITの恩恵を実感できる社会の実現」という目標に向け、  
① 構造改革による飛躍、② 利用者・生活者重視、③ 国際貢献・国際競争力強化という理念の下、取組推進。

「日本経済の進路と戦略」で目指す経済社会  
① 成長力の強化、② 健全で安心できる社会、③ 再チャレンジ可能な社会  
等の実現を図る観点から

## IT新改革戦略政策パッケージ(2007年4月)

社会経済における新たな価値の創出等の更なる発展・飛躍を目指して、IT戦略を一層推進

- ① IT新改革戦略の加速につながるドライビング・フォースとなり、
  - ② しかも我が国の新しい可能性を切り拓く改革や創造のエンジンとなる
- 政策をIT戦略本部主導で推進し、克服すべき課題の正面突破を図るため、今後のIT政策に関する基本的な方向性を取りまとめ。

## 重点計画-2007の策定

「政策パッケージ」及び「IT新改革戦略」に掲げられた目標を確実に達成するための  
政府が迅速かつ重点的に実施すべき具体的施策

### 政策パッケージ

効率性・生産性向上と  
新価値の創出の推進

健全で安心できる社会の実現

創造的発展基盤の整備

### その他の施策

ITの構造改革力の追求

IT基盤の整備

世界への発信

IT戦略本部  
「重点計画-2007 概要」から

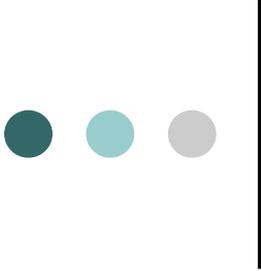
# 国民の健康情報を大切に活用する情報基盤の実現

- 以下の医療の提供を実現するための世界最先端の国民健康情報基盤の構築を目指し、健康情報の活用・分析をおこなう仕組みを2011年度当初までに構築する。
  - 病歴や体質に応じた医療
  - 継続性のある医療
  - 根拠に基づいた医療
- 健康情報を個人が活用できる基盤整備の推進
- 医療機関等の情報基盤整備の推進
  - 標準的な診療情報提供書、地域医療情報連携の支援
- 健康情報の全国的な収集・分析基盤整備の推進
- 世界最先端の国民健康情報基盤を支える環境整備
  - 大容量NW構築、社会保障カード

重点計画-2007における具体的施策

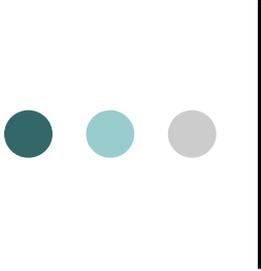
# 国民視点の社会保障サービスの実現 に向けての電子私書箱(仮称)の創設

- 医療機関や保険者等に個別管理されている情報を、希望する国民が自ら入手・管理できる「電子私書箱」を検討し、2010年頃のサービス開始を目指す。
- 電子私書箱創設に向けた取組推進
  - 体制整備、実行計画の策定、他分野への利用検討
- 電子私書箱創設のための制度整備
  - 法制面をふくむ制度整備
- 社会保障カードとの連携



# 重点計画-2007における具体的施策 ITによる医療の構造改革

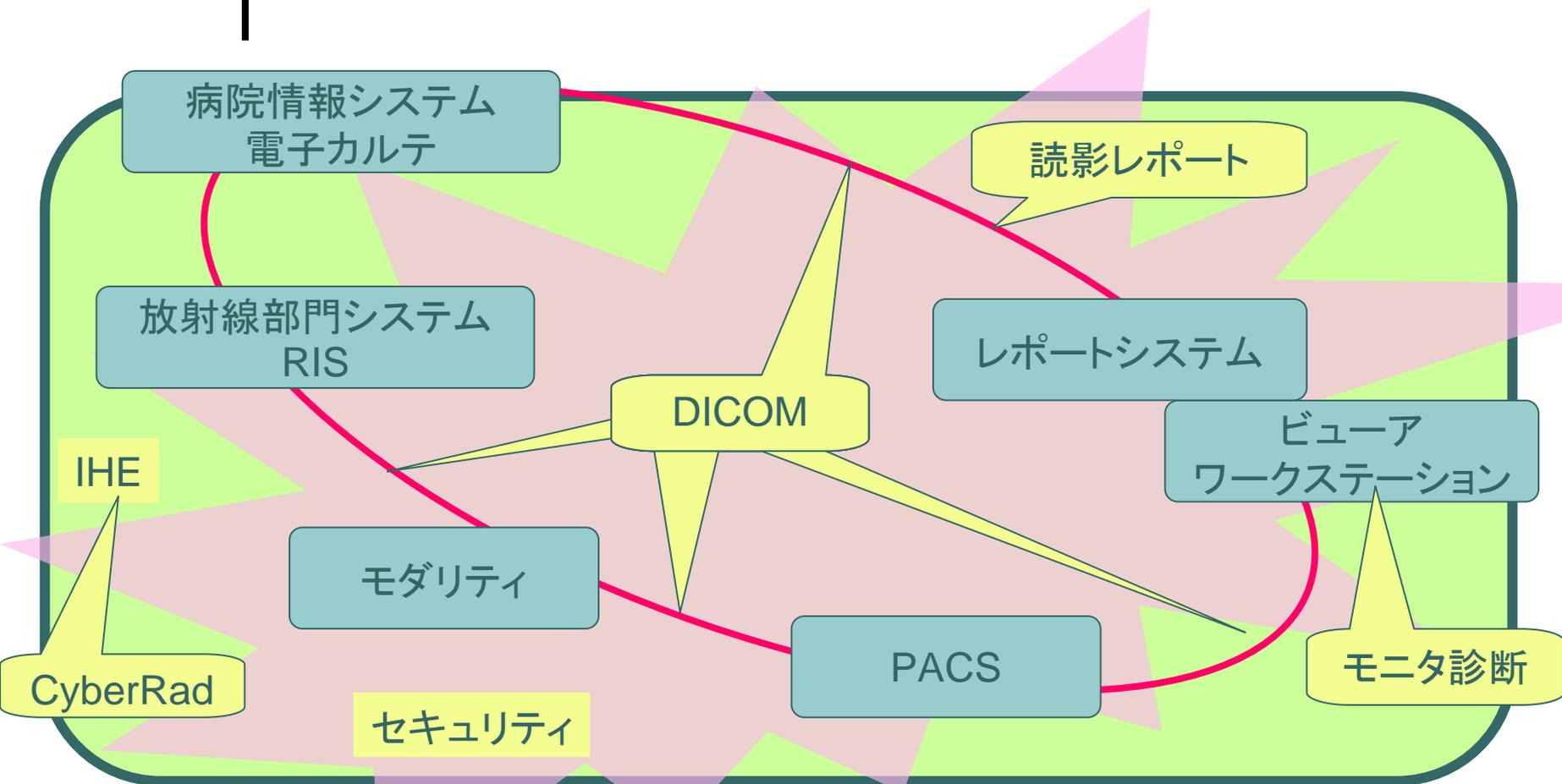
- 医療分野の横断的なグランドデザイン
- 健康情報を活用した高度な予防医療の支援と医療機関による質の高い医療の実現
  - 医療の情報化のための共通基盤の整備
    - HPKI、大容量NW構築、社会保障カード、標準化の推進
  - 病院内、地域内の医療情報システムの構築およびその相互接続の推進
    - 評価指標の整備、情報化支援
  - 健康情報の全国規模での分析と結果の活用の推進
    - 分析技術の開発、分析の仕組みの確立
  - 個人、保険者による予防医療のための情報の集積・活用の推進
    - 特定健診
- レセプトの完全オンライン化の実現
- 医療におけるより効果的なコミュニケーションの実現

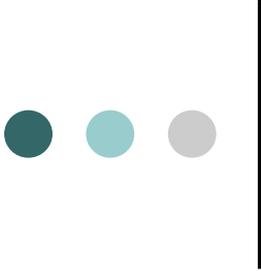


# 画像医療におけるIT化のキーポイント

- 情報の相互運用性
  - 標準化・標準規格……………DICOM
- 情報の可用性
  - 情報の品質管理……………モニタ診断
- 情報の安全性
  - 情報セキュリティ……………セキュリティ
- システムの相互接続性
  - モデル・フレームワーク……………IHE

# 医用画像システム部会のテーマ

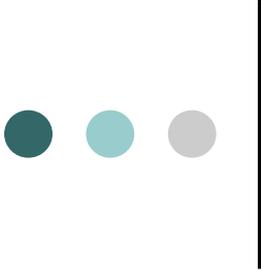




# 医用画像システム部会のテーマ

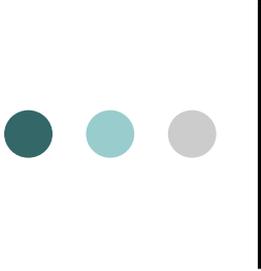
- 画像医療のIT化推進のキーポイント
  - DICOM……………標準規格の要
  - セキュリティ……………IT化の重要基盤
  - モニタ診断……………画像医療IT化の要
  - 読影レポート……………画像医療の最終成果物
  - IHE……………統合的な枠組みの提供

日本IHE協会  
として活動



# 医用画像システム部会の組織

- 本委員会
  - セキュリティ委員会
  - DICOM委員会
  - モニタ診断システム委員会
  - 画像診断レポート委員会
  - CyberRad対応委員会
- ISO委員会は発展的解消をいたしました



# 医用画像システム部会の活動

- IHE活動
  - 統合プロフィールの検討
  - コネクタソンの実施・結果の公表
- HELICS協議会に理事会員として参加
  - 医療情報における推奨すべき標準規格の審議
- JR3C連絡会 (JRS、JSRT)
  - 関連する医療情報関連の協議
- JAHISとの連絡会議
  - 医療情報関連の情報交換
- 厚生労働省ネットワーク基盤検討会に参画